

1/3

11:20 受

様式9-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第18866報)

平成30年11月7日11時10分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 磯貝 智彦
連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項口)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>第12993報他でお知らせした、地下貯水槽周辺の観測孔において全ベータ放射能が上昇した事象、及び第13274報他でお知らせした、地下貯水槽i南西側及び北東側の漏えい検知孔水において全ベータ放射能が上昇した事象について、下記のとおり水の分析を実施しましたので、お知らせします。</p> <ul style="list-style-type: none"> 地下貯水槽観測孔 分析結果 [採取日 11月6日] 地下水バイパス(調査孔)、海側観測孔 分析結果 [採取日 11月5日] <p>今回の分析結果は、至近の分析結果と比較して有意な変動はありませんでした。</p> <p>引き続き、地下貯水槽周辺の監視を行うとともに、全ベータ放射能が上昇した原因を調査していきます。</p> <p>【公表区分：D統】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

2/3

2018年11月7日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

地下貯水槽観測孔 分析結果(2018年11月6日分)

地下貯水槽観測孔(i~iii)												
	A1	A2	A3	A4	A5	A6	A7	A8	A9	A10	A11	A12
採取時刻	8:08				8:01				7:55			
全ベータ(Bq/L)	ND(23)				ND(23)				ND(23)			

地下貯水槽観測孔(i~iii)										地下貯水槽観測孔(vi)		
	A13	A14	A15	A16	A17	A18	A19	B1	B2	B3		
採取時刻	7:48				7:42							
全ベータ(Bq/L)	ND(23)				ND(23)							

(注)NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

2018年11月7日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

地下水バイパス(調査孔)、海側観測孔 分析結果(2018年11月5日分)

	地下水バイパス 調査孔			海側観測孔						
	a	b	c	①	②	④	⑤	⑥	⑦	⑧
採取時刻	/	8:15	8:39	8:54	/	/	9:11	/	/	7:53
全ベータ(Bq/L)	/	ND(23)	ND(23)	30	/	/	ND(23)	/	/	ND(23)
トリチウム(Bq/L)	/	36	41	50	/	/	17	/	/	170

半減期 トリチウム:約12年

* トリチウム以外のデータは11月6日にお知らせ済み。

(注)NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

3/3

11:20 受

1/2

様式9-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第18867報)

<p style="text-align: right;">平成30年11月7日11時10分</p> <p>内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿</p> <p style="text-align: right;">報告者名 東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー 福島第一原子力発電所 原子力防災管理者 磯貝 智彦</p> <p style="text-align: right;">連絡先 0240-30-9301</p> <p>原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。</p>	
第25条報告	
原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>第8137報他でお知らせした、1号機放水路立坑においてCs-137の濃度が上昇した事象、及び第10182報他でお知らせした、2号機放水路立坑において全ベータ放射能及びトリチウム濃度が上昇した事象について、1号機及び2号機放水路立坑水の分析を実施しましたので、以下のとおり報告します。</p> <p>・福島第一原子力発電所構内1号機、2号機放水路サンプリング結果 [採取日 11月5日]</p> <p>今回の分析結果については、至近の分析結果と比較して有意な変動はありませんでした。今後も監視を継続していきます。</p> <p>【公表区分：その他】</p>
	※添付の有・無
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

2/2

2018年11月7日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一 廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所構内1号機、2号機放水路サンプリング結果

単位:Bq/L

	1号機放水路立坑水		2号機放水路立坑水	
	上流側	下流側	上流側	下流側
採取日	11月5日	11月5日	11月5日	11月5日
採取時刻	9:45	9:28	9:56	9:32
Cs-134(約2年)	100	77	120	ND(15)
Cs-137(約30年)	1,300	870	1,500	75
全β	1,600	2,400	2,100	190
H-3(約12年)	270	410	140	280

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

15:40 受

1/1

様式9-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第18868報)

平成30年11月7日15時20分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	(対応日時, 対応の概要) 第18865報でお知らせしたとおり、サブドレン他水処理施設一時貯水タンクAに貯水していた水について、本日以下のとおり排水を実施しました。 ・排水開始 : 10時00分 ・排水終了 : 12時23分 ・排水量 : 354m ³ 排水状況については、漏えい等の異常がないことを確認しております。 【公表区分: E】
その他の事項の対応(注3)	なし

※添付の有・無

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

15 = 40 受

1/9

様式0-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第18869報)

平成30年11月7日15時20分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 磯貝 智彦
連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ) (対応日時, 対応の概要) プラント関連パラメータ、タンクエリアパトロール結果等について、下記の通りお知らせいたします。
発生事象と対応の概要(注2)	<ul style="list-style-type: none"> ・プラント関連パラメータ [11月7日11時00分現在] ・集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果 [採取日 11月6日] ・福島第一原子力発電所構内排水路分析結果 [採取日 11月6日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 護岸地下水 [採取日 11月2日、6日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 海水 [採取日 11月6日] ・発電所敷地内におけるモニタリング結果について、前回のお知らせから有意な変動はありません。 ・タンクエリアパトロール及び汚染水タンク水位計による常時監視において、漏えい等の異常はありません。 ・建屋滞留水の移送状況について、パトロール及び警報監視において、漏えい等の異常は確認されません。 <p>サブドレン他水処理施設一時貯水タンクB、地下水バイパス一時貯留タンクグループ2の当社及び第三者機関による分析結果については、共に運用目標値を満足していたことから、11月8日に排水を実施します。 排水開始・終了の実績については、別途お知らせします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水の分析結果 [採取日 11月3日] ・福島第一原子力発電所 地下水バイパス 一時貯留タンク分析結果 [採取日 11月1日] <p>【公表区分：その他】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事象該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

2/9

福島第一原子力発電所 プラント関連パラメータ

2018年11月7日 11:00 現在

(留意事項) 各計測値については、計測やモの値の事象発生時の影響を受けて、通常の運用時と異なる値を示す場合があります。正しく測定できない可能性がある計測値は注釈を付して表示しています。プラントの状態を把握するために、このような計測値の不正を示す場合は、直ちに現場から計測値が得られる状態を確認して、計測値の修正をお願いします。

	1号機	2号機	3号機	4号機
原子炉注水状況	給水系: 1.4m ³ /h CS系: 1.4m ³ /h (11/7 11:00 現在)	給水系: 1.4m ³ /h CS系: 1.4m ³ /h (11/7 11:00 現在)	給水系: 1.4m ³ /h CS系: 1.4m ³ /h (11/7 11:00 現在)	
原子炉圧力容器 底部温度	VESSEL BOTTOM HEAD (TE-263-69L1): 23.1°C 原子炉 SKIRT JOINT 上部 (TE-263-69H1): 23.1°C VESSEL DOWN COMMER (TE-263-69G2): 23.1°C (11/7 11:00 現在)	VESSEL WALL ABOVE BOTTOM HEAD (TE-2-3-69H3): 29.2°C RPV温度 (TE-2-3-69R): 27.3°C (11/7 11:00 現在)	スカーフトジャンクション上部温度 (TE-2-3-69F1): 28.9°C RPV底部ヘッド上部温度 (TE-2-3-69H1): 27.4°C (11/7 11:00 現在)	
原子炉格納容器 内温度	HVH-12A RETURN AIR (TE-1625A): 23.4°C HVH-12A SUPPLY AIR (TE-1625F): 23.1°C (11/7 11:00 現在)	RETURN AIR DRYWELL COOLER (TE-16-114B): 29.6°C SUPPLY AIR D/W COOLER HVH2-16B (TE-16-114G#1): 29.4°C (11/7 11:00 現在)	格納容器空調機戻り空気温度 (TE-16-114A): 28.9°C 格納容器空調機供給空気温度 (TE-16-114F#1): 26.9°C (11/7 11:00 現在)	
原子炉格納容器 圧力	0.56kPa g (11/7 11:00 現在)	2.43kPa g (11/7 11:00 現在)	0.35kPa g (11/7 11:00 現在)	
高素封入流量 ※3	RPV (RVH): 13.83Nm ³ /h (JP-A): 14.29Nm ³ /h (JP-B): -Nm ³ /h PCV: -Nm ³ /h (11/7 11:00 現在)	RPV: 11.47Nm ³ /h PCV: -Nm ³ /h (11/7 11:00 現在)	RPV: 16.66Nm ³ /h PCV: -Nm ³ /h (11/7 11:00 現在)	※4
原子炉格納容器 ガス管理システム 排気流量	20.2m ³ /h (11/7 11:00 現在)	13.78Nm ³ /h (11/7 11:00 現在)	18.47Nm ³ /h (11/7 11:00 現在)	
原子炉格納容器 水素濃度 ※1	A系: 0.00vol% B系: 0.00vol% (11/7 11:00 現在)	A系: 0.07vol% B系: 0.07vol% (11/7 11:00 現在)	A系: 0.04vol% B系: 0.04vol% (11/7 11:00 現在)	
原子炉格納容器 放射能濃度 (Xe135) ※2	A系: 指示値 1.08E-03 検出限界値 4.20E-04 B系: 指示値 1.13E-03 検出限界値 3.30E-04 (11/7 11:00 現在)	A系: 指示値 ND 検出限界値 1.5E-01 B系: 指示値 ND 検出限界値 1.4E-01 (11/7 11:00 現在)	A系: 指示値 ND 検出限界値 2.3E-01 B系: 指示値 ND 検出限界値 2.3E-01 (11/7 11:00 現在)	
使用済燃料プール 水温度	24.5°C (11/7 11:00 現在)	24.5°C (11/7 11:00 現在)	23.4°C (11/7 11:00 現在)	22.6°C (7/20 11:00 現在) ※5
FPC 及び P-3 カ 水水位	4.12m (11/7 11:00 現在)	2.74m (11/7 11:00 現在)	4.88m (11/7 11:00 現在)	38.29X100mm (11/7 11:00 現在)

(計測値に関する事項)
 ※1: 原子炉格納容器内の水素濃度は0.00vol%以下と表示する。(水素濃度の検出限界は、計測精度によりマイナスイオン表示される場合があるため)
 ※2: 指示値は放射能濃度の測定値であり、放射能濃度の検出限界値は、放射能濃度の検出限界値と表示する。
 ※3: 指示値は放射能濃度の測定値であり、放射能濃度の検出限界値は、放射能濃度の検出限界値と表示する。
 ※4: 放射能濃度の測定値、圧力で検出限界値を示した値を記載する。
 ※5: 4号機使用済燃料プール水位表示装置が停止運用中のため、4号機使用済燃料プール水温度に代わって最近のデータを記載。

3/9

2018年11月7日

集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

I-131 (Bq/L)

Table with columns for date (10/21 to 11/6) and I-131 concentration (Bq/L) for monitoring points 1-9.

CS-134 (Bq/L)

Table with columns for date (10/21 to 11/6) and CS-134 concentration (Bq/L) for monitoring points 1-9.

CS-137 (Bq/L)

Table with columns for date (10/21 to 11/6) and CS-137 concentration (Bq/L) for monitoring points 1-9.

測定箇所: ①4号T/B建屋南東, ②プロセス主建屋北東, ③プロセス主建屋南東, ④プロセス主建屋南西, ⑤焼固休廃棄物減容処理建屋南, ⑥サイトバンカ建屋南西, ⑦焼却工作建屋西側, ⑧焼固休廃棄物減容処理建屋北, ⑨サイトバンカ建屋南東.

*I-131はサンプリング測定を実施していないことを示す。
*②は①が検出不可となったため、地下水流の上流側として測定し、週1回程度の頻度で測定(2011/4/29~)
*⑦は地下水流の下流側であることから、追加で測定(2011/5/26~)
*⑧を追加で測定(2011/5/30~)
*⑨を追加で測定(2011/8/2~)
*⑩は検出限界未満を示す。() 内に検出限界を示す。

4/9

2018年11月7日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所構内排水路分析結果

単位: Bq/L

	A排水路						物揚場排水路					
	11月2日	11月3日	11月4日	11月5日	11月6日	11月7日	11月2日	11月3日	11月4日	11月5日	11月6日	11月7日
採取日	11月2日	11月3日	11月4日	11月5日	11月6日	11月7日	11月2日	11月3日	11月4日	11月5日	11月6日	11月7日
採取時刻	7:35	7:52	7:38	8:30	7:45	7:45	7:30	7:57	7:41	8:35	7:50	7:50
降雨量(mm/日)	0	0	0	1.5	9	9	0	0	0	1.5	9	9
流量(m ³ /秒)	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中
Cs-134(約2年)	0.73	ND(0.65)	0.86	ND(0.54)	ND(0.66)	ND(0.66)	ND(0.65)	ND(0.80)	ND(0.67)	ND(0.54)	ND(0.54)	ND(0.54)
Cs-137(約30年)	9.5	11	10	7.1	5.9	5.9	1.5	2.3	2.3	1.7	2.0	2.0
全β	19	19	19	18	13	13	4.8	4.5	ND(4.0)	ND(3.3)	3.7	3.7
H-3(約12年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

単位: Bq/L

	K排水路						BC排水路					
	11月2日	11月3日	11月4日	11月5日	11月6日	11月7日	11月2日	11月3日	11月4日	11月5日	11月6日	11月7日
採取日	11月2日	11月3日	11月4日	11月5日	11月6日	11月7日	11月2日	11月3日	11月4日	11月5日	11月6日	11月7日
採取時刻	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00
降雨量(mm/日)	0	0	0	1.5	9	9	0	0	0	1.5	9	9
流量(m ³ /秒)	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中
Cs-134(約2年)	1.6	1.0	0.94	1.1	ND(0.83)	ND(0.83)	ND(0.63)	ND(0.60)	ND(0.71)	ND(0.73)	ND(0.52)	ND(0.52)
Cs-137(約30年)	16	12	11	13	10	10	ND(0.80)	ND(0.84)	0.77	ND(0.86)	ND(0.61)	ND(0.61)
全β	24	18	16	21	14	14	ND(3.4)	ND(3.0)	ND(3.4)	ND(3.1)	ND(3.6)	ND(3.6)
H-3(約12年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

* 本枠内が今回公表予定。他は11月6日までにお知らせ済み。

* 測定対象外の項目は「-」と記す。

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

5/9

2018年11月7日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(1/3)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除く)

採取日	地下水観測孔 No.0-1	地下水観測孔 No.0-1-2	地下水観測孔 No.0-2	地下水観測孔 No.0-3-1	地下水観測孔 No.0-3-2	地下水観測孔 No.0-4	地下水観測孔 No.1	地下水観測孔 No.1-6	地下水観測孔 No.1-8	地下水観測孔 No.1-9(塩)	地下水観測孔 No.1-11	地下水観測孔 No.1-12	地下水観測孔 No.1-14	地下水観測孔 No.1-16	地下水観測孔 No.1-17
採取時刻							11月2日 8:57	11月2日 8:26			11月2日 8:08	11月2日 8:07	11月2日 8:55	11月2日 7:49	11月2日 8:39
塩素(単位: ppm)															
Cs-134(約2年)							ND(0.32)	1,400			ND(0.32)	6.6	ND(0.46)	2.6	ND(0.47)
Cs-137(約30年)							ND(0.40)	15,000			0.75	68	ND(0.54)	26	ND(0.60)
その他							ND	20			ND	ND	ND	ND	ND
γ															
全β							20,000	100,000			ND(14)	460	25,000	20,000	42,000
H-3(約12年)							43,000	4,400			890	33,000	1,600	1,600	16,000
Sr-90(約29年)							分析中	分析中			分析中	分析中	分析中	分析中	分析中

採取日	地下水観測孔 No.2	地下水観測孔 No.2-2	地下水観測孔 No.2-3	地下水観測孔 No.2-5(塩)	地下水観測孔 No.2-6	地下水観測孔 No.2-7	地下水観測孔 No.2-8	地下水観測孔 No.3	地下水観測孔 No.3-2	地下水観測孔 No.3-3	地下水観測孔 No.3-4	地下水観測孔 No.3-5(塩)	34号機 改修ウエル 汲み上げ水
採取時刻													
塩素(単位: ppm)													
Cs-134(約2年)													
Cs-137(約30年)													
その他													
γ													
全β													
H-3(約12年)													
Sr-90(約29年)													

* 本表内が今回公表データ。他は11月3日にお知らせ済み。

* NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き()内に検出限界値を示す。

* 測定対象外の項目は「-」と記す。また、「その他γ」は検出されたときに記す。

(注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としてる過後に測定。

6/9

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(2/3)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除く)

採取日	地下水観測孔 No.0-1	地下水観測孔 No.0-1-2	地下水観測孔 No.0-2	地下水観測孔 No.0-3-1	地下水観測孔 No.0-3-2	地下水観測孔 No.0-4	地下水観測孔 No.1	地下水観測孔 No.1-6	地下水観測孔 No.1-8	地下水観測孔 No.1-9(注)	地下水観測孔 No.1-11	地下水観測孔 No.1-12	地下水観測孔 No.1-14	地下水観測孔 No.1-16	地下水観測孔 No.1-17
採取時刻							11月6日 8:03	11月6日 7:47	11月6日 7:25		11月6日 7:36	11月6日 7:25	11月6日 8:18	11月6日 7:15	11月6日 7:49
塩素(単位:ppm)															
Cs-134(約2年)							ND(0.33)	1,400	150		ND(0.29)	6.5	ND(0.45)	2.1	ND(0.33)
Cs-137(約30年)							ND(0.48)	15,000	1,700		0.73	64	0.72	27	2.3
その他							ND	17	ND		ND	ND	ND	ND	ND
γ							ND	ND	ND		ND	ND	ND	1.7	ND
全β							21,000	110,000	8,300		ND(12)	400	26,000	16,000	37,000
H-3(約12年)							分析中	分析中	分析中		分析中	分析中	分析中	分析中	分析中
Sr-90(約29年)							—	—	分析中		—	—	—	—	—

採取日	1,2号機 ウエルポイント 汲み上げ水	地下水観測孔 No.2	地下水観測孔 No.2-2	地下水観測孔 No.2-3	地下水観測孔 No.2-5(注)	地下水観測孔 No.2-6	地下水観測孔 No.2-7	地下水観測孔 No.2-8	2,3号機 改修ウエル 汲み上げ水	地下水観測孔 No.3	地下水観測孔 No.3-2	地下水観測孔 No.3-3	地下水観測孔 No.3-4	地下水観測孔 No.3-5(注)	3,4号機 改修ウエル 汲み上げ水
採取時刻	11月6日 7:36														
塩素(単位:ppm)															
Cs-134(約2年)															
Cs-137(約30年)															
その他															
γ															
全β															
H-3(約12年)															
Sr-90(約29年)															

*NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き()内に検出限界値を示す。
 *測定対象外の項目は「—」と記す。また、「その他γ」は検出されたときに記す。
 (注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としての過後に測定。

7/9

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(3/3)海水

単位: Bq/L

採取日	福島第一5.6号機放水口北側(T-1)	福島第一6号機取水口前	福島第一物揚場前	福島第一1~4号機取水口内北側(東波除壁北側)	福島第一1号機取水口(遮水壁前)	福島第一2号機取水口(遮水壁前)	福島第一1~4号機取水口内南側(遮水壁前)	福島第一南放水口付近(T-2)	福島第一港湾口	福島第一港湾内東側	※告示濃度限度	WHO飲料水水質ガイドライン
採取日	11月6日	11月6日	11月6日	11月6日	11月6日	11月6日	11月6日	11月6日	11月6日	11月6日		
採取時刻	8:18	8:05	7:15	7:58	7:45	7:35	7:00	7:21	7:19			
Cs-134 (約2年)	ND(0.35)	ND(0.50)	ND(0.48)	ND(0.92)	ND(0.67)	ND(0.56)	ND(0.63)	ND(0.49)	ND(0.18)		60	10
Cs-137 (約30年)	ND(0.56)	1.0	3.3	3.5	3.1	3.3	ND(0.56)	0.77	0.63		90	10
全β	ND(16)	ND(16)	ND(16)	16	ND(16)	ND(16)	11	ND(17)	19			
H-3 (約12年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-		60,000	10,000
Sr-90 (約29年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-		30	10

単位: Bq/L

採取日	福島第一港湾内西側	福島第一港湾内北側	福島第一港湾内南側	福島第一港湾中央	福島第一北防波堤北側(T-0-1)	福島第一港湾口北東側(T-0-1A)	福島第一港湾口東側(T-0-2)	福島第一港湾口南東側(T-0-3A)	福島第一南防波堤南側(T-0-3)	※告示濃度限度	WHO飲料水水質ガイドライン
採取日	11月6日	11月6日	11月6日	11月6日							
採取時刻	7:17	7:15	7:23	7:12							
Cs-134 (約2年)	ND(0.25)	ND(0.36)	ND(0.36)	ND(0.49)						60	10
Cs-137 (約30年)	0.69	ND(0.35)	0.51	1.9						90	10
全β	ND(17)	ND(17)	ND(17)	ND(17)							
H-3 (約12年)	-	-	-	-						60,000	10,000
Sr-90 (約29年)	-	-	-	-						30	10

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

* 測定対象外の項目は「-」と記す。

※ 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度(別表第1第六欄:周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

8/9

2018年11月7日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水の分析結果

単位: Bq/L

	一時貯水タンク B (サンプルタンク B)		運用目標	告示濃度 ※1 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
	東京電力	第三者機関			
採取日	2018年11月3日	2018年11月3日			
採取時刻	7:12	7:12			
貯水量 [m ³]	490	490			
セシウム134	ND(0.67)	ND(0.62)	1	60	10
セシウム137	ND(0.68)	ND(0.58)	1	90	10
その他 ガンマ核種	検出なし	検出なし	※2 検出されないこと		
全ベータ	ND(2.2)	ND(0.36)	3(1) (注)		
トリチウム	1,000	1,100	1,500	60,000	10,000

* 第三者機関: 東北緑化環境保全株式会社

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

(注) 運用目標の全ベータについては、10日に1回程度の分析では、検出限界値を 1 Bq/L に下げて実施。

※1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
(別表第1第六欄: 周辺監視区域外の水中の濃度限度 [本表では、Bq/cm³の表記を Bq/L に換算した値を記載])

※2 セシウム134, セシウム137の検出限界値「1 Bq/L 未満」を確認する測定にて検出されないこと(天然核種を除く)。

9/9

2018年11月7日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所 地下水バイパス 一時貯留タンク分析結果

単位: Bq/L

Gr2(グループ2)		運用目標	※1 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取日	東京電力 2018年11月1日	第三者機関 2018年11月1日		
採取時刻	8:40	8:40		
貯水量 [m ³]	2,390	2,390		
セシウム134	ND(0.63)	ND(0.42)	60	10
セシウム137	ND(0.68)	ND(0.48)	90	10
その他ガンマ核種	検出なし	検出なし		
全ベータ	ND(0.73)	ND(0.55)		
トリチウム	120	130	1,500	10,000

* 第三者機関: 日本分析センター

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

(注) 運用目標の全ベータについては、10日に1回程度の分析では、検出限界値を 1 Bq/Lに下げて実施。

※1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
(別表第1第六欄: 周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

※2 セシウム134, セシウム137の検出限界値「1Bq/L未満」を確認する測定にて検出されないこと(天然核種を除く)。